

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年11月13日 (2008.11.13)

【公表番号】特表2008-513367(P2008-513367A)

【公表日】平成20年5月1日 (2008.5.1)

【年通号数】公開・登録公報2008-017

【出願番号】特願2007-531313(P2007-531313)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 K 47/48 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

C 0 7 K 14/47 (2006.01)

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 15/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 39/395 Z N A N

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 47/48

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 19/02

C 0 7 K 14/47

C 0 7 K 16/28

C 1 2 N 5/00 B

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 15/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月3日 (2008.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

相乗的に有効な量の A p o 2 L / T R A I L ポリペプチド及び C D 2 0 抗体を含有してなる、哺乳動物の癌細胞の治療のための医薬。

【請求項 2】

前記癌細胞が、前記の相乗的に有効な量の A p o 2 L / T R A I L ポリペプチド及び C D 2 0 抗体にインビボで曝される、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 3】

前記癌細胞がリンパ腫細胞である、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 4】

さらに、一又は複数の成長阻害剤を含有してなる、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 5】

前記細胞が放射線に曝される、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 6】

相乗的に有効な量の A p o 2 L / T R A I L ポリペプチド及び C D 2 0 抗体を含有してなる、免疫関連疾患の治療のための医薬。

【請求項 7】

前記免疫関連疾患が関節リウマチ又は多発性硬化症である、請求項 6 に記載の医薬。

【請求項 8】

前記 A p o 2 L / T R A I L ポリペプチドが図 1 (配列番号 1) に記載のアミノ酸 1 - 2 8 1 又はその断片ないしは変異体を含有してなる、請求項 1 又は 6 に記載の医薬。

【請求項 9】

前記 A p o 2 L / T R A I L ポリペプチドが図 1 (配列番号 1) に記載のアミノ酸 1 1 4 - 2 8 1 を含有してなる、請求項 1 又は 6 に記載の医薬。

【請求項 10】

前記 A p o 2 L / T R A I L ポリペプチドが、C H O 細胞、酵母菌及び大腸菌からなる群から選択される組み換え宿主細胞内で発現される、請求項 1 又は 6 に記載の医薬。

【請求項 11】

前記 A p o 2 L / T R A I L ポリペプチドがポリエチレングリコール分子に結合しているものである、請求項 1 又は 6 に記載の医薬。

【請求項 12】

前記 C D 2 0 抗体がモノクローナル抗体である、請求項 1 又は 6 に記載の医薬。

【請求項 13】

前記 C D 2 0 抗体が抗体リツキシマブである、請求項 1 2 に記載の医薬。

【請求項 14】

前記 A p o 2 L / T R A I L ポリペプチド及び C D 2 0 抗体が連続して投与される、請求項 1 又は 6 に記載の医薬。

【請求項 15】

前記 A p o 2 L / T R A I L ポリペプチド及び C D 2 0 抗体が同時に投与される、請求項 1 又は 6 に記載の医薬。

【請求項 16】

(a) C D 2 0 抗体を具備する容器と、

(b) A p o 2 L / T R A I L ポリペプチドを具備する容器と、

(c) 患者の癌を治療するための指示書を有するパッケージ挿入物

とを含んでなり、該指示書に C D 2 0 抗体及び A p o 2 L / T R A I L ポリペプチドが癌の治療に相乗効果を与えるのに効果的な量で該患者に投与されることを示すものである製造品。

【請求項 17】

前記 C D 2 0 抗体がリツキシマブであり、A p o 2 L / T R A I L ポリペプチドが図 1 に記載のアミノ酸 1 1 4 - 2 8 1 を含んでなる、請求項 1 6 に記載の製造品。

【請求項 18】

前記パッケージ挿入物が非ホジキンリンパ腫癌の治療についての指示を提供する、請求項 1 6 に記載の製造品。